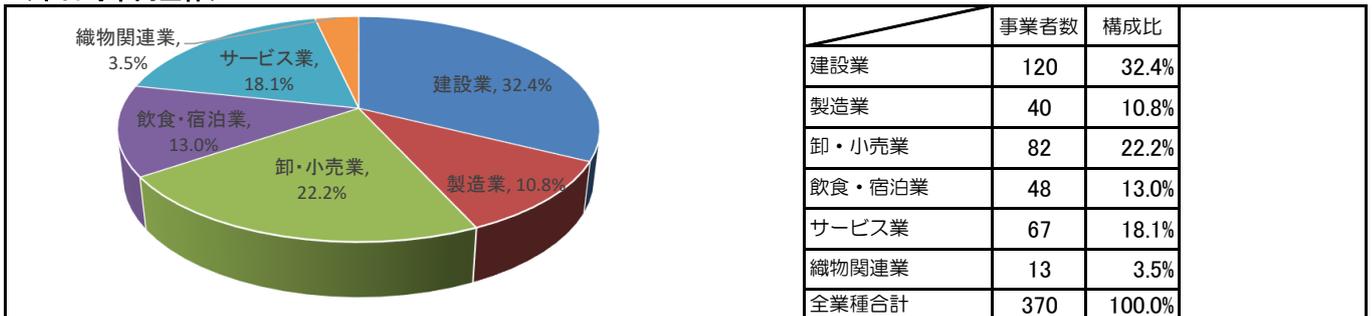


十日町市地域 企業景況調査 第4四半期報告書（R5.1.1～R5.3.31）会議所地区

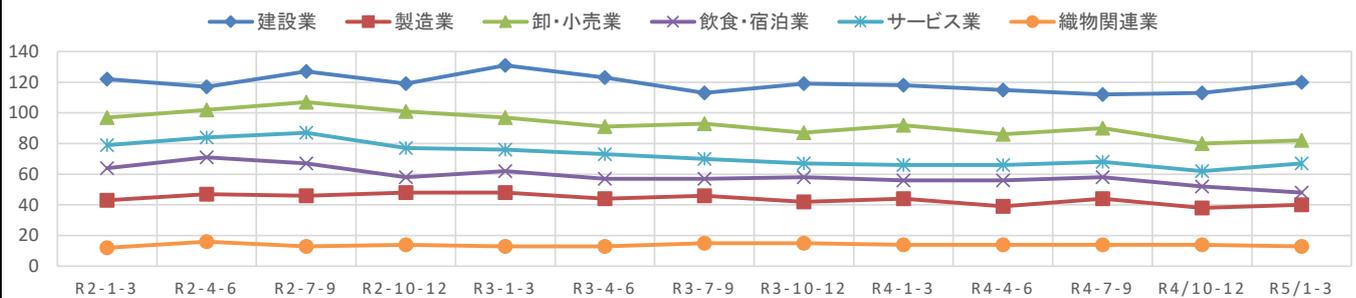
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>

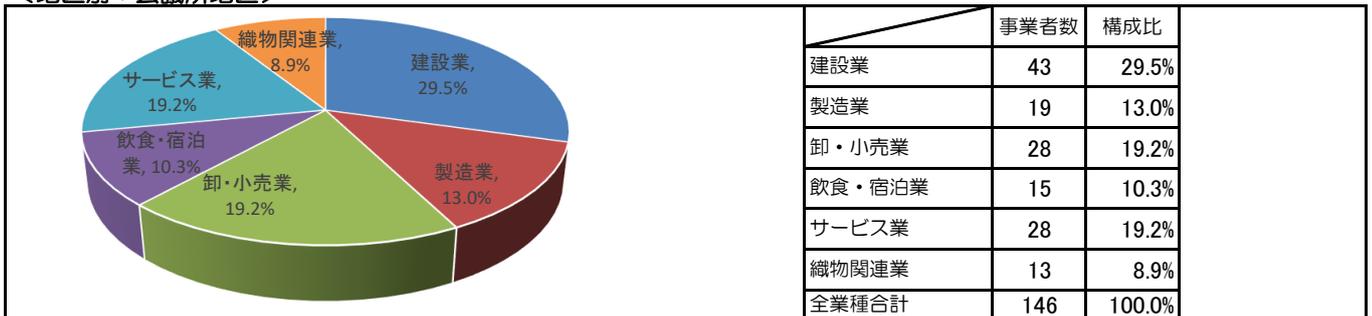


業種別調査事業所数の推移（市内全体）

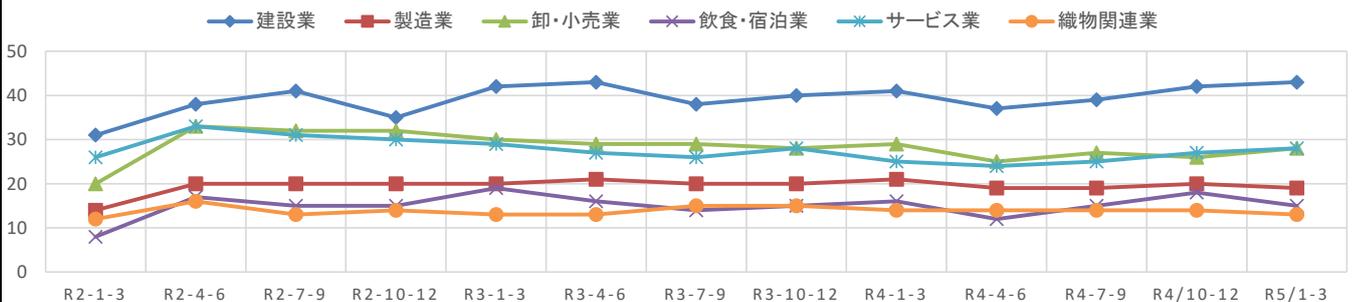


<コメント> 今回の調査は、十日町市内370事業所から回答を得られ、前回調査よりも12事業者増加している。飲食・宿泊業以外の業種において増加が見受けられた。

<地区別：会議所地区>



業種別調査事業所数の推移（地区）



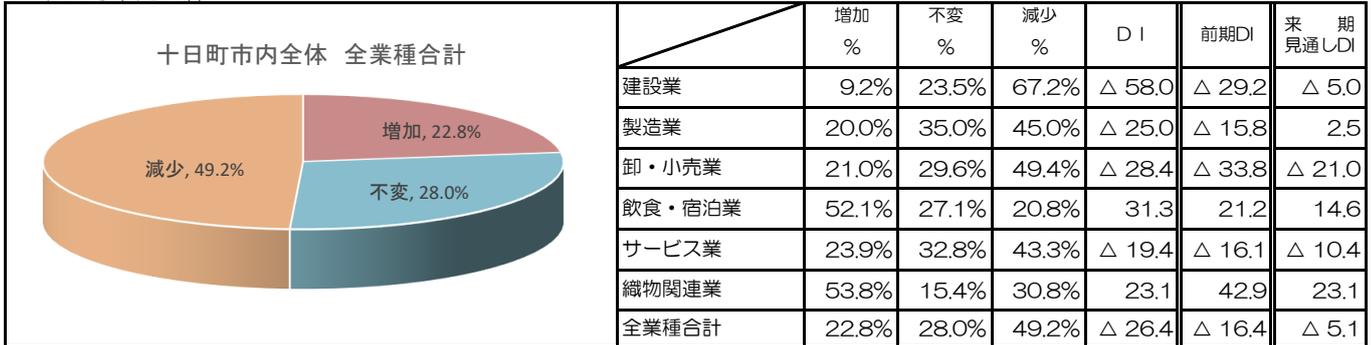
<コメント> 会議所地区の今回の調査回答状況は、配布191事業所のうち146事業所からの回答があり、回収率は76.4%であった（前回：回答事業所147事業所、回収率77.4%）

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

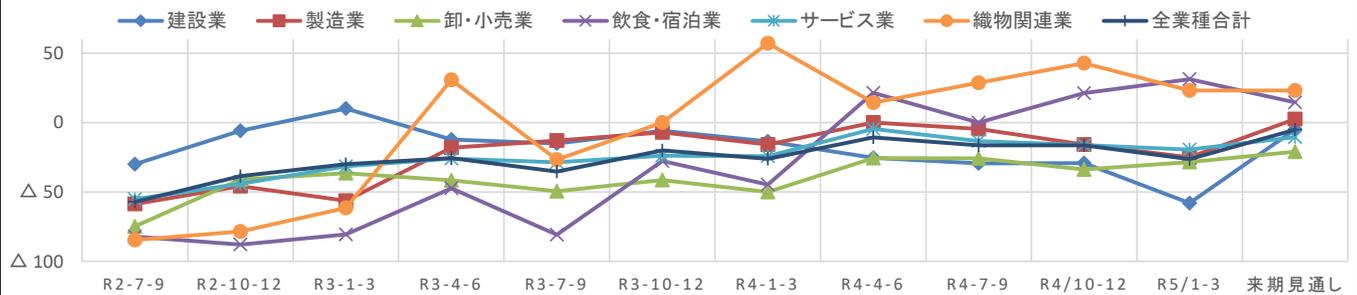
1. 売上について

- ・1月～3月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

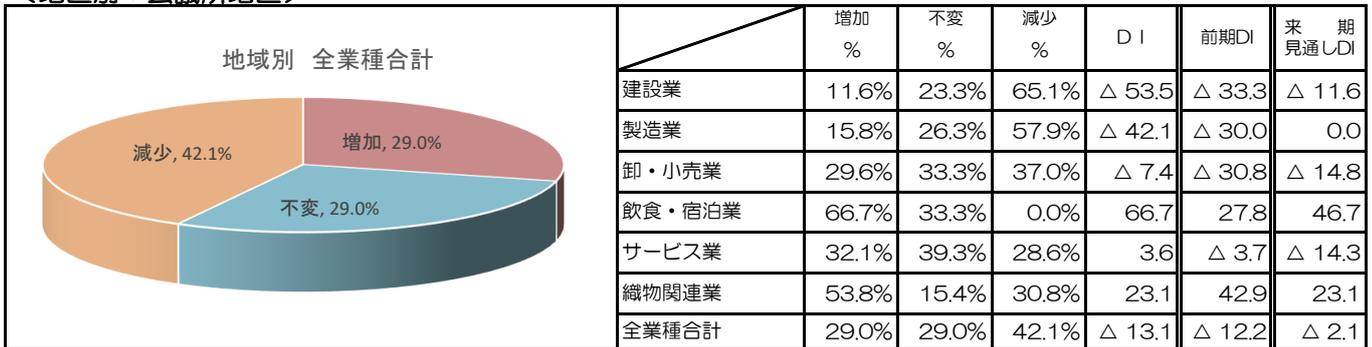


業種別売上の推移（市内全体）

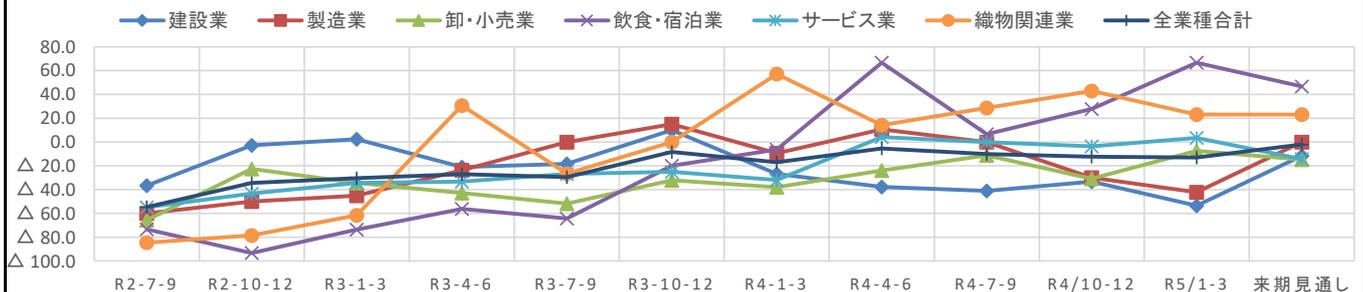


<コメント>十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△26.4ポイントで、前回調査時よりも10.2ポイント減少となっている。DI値が減少した業種のほうが多い中、卸・小売業、飲食・宿泊業においては増加した。来期は、飲食・宿泊業以外においてDI値が増加する見通しである。

<地区別：会議所地区>



業種別売上の推移（地区別）

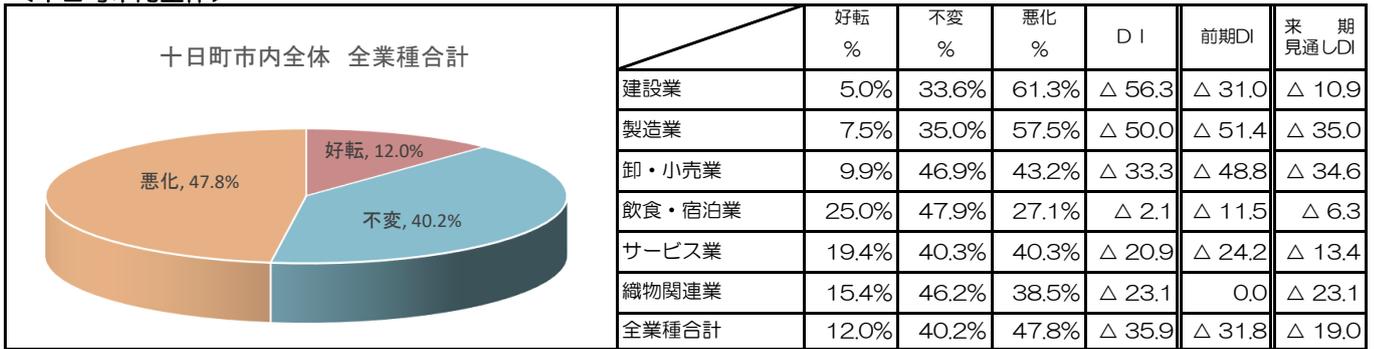


<コメント>会議所地区の今期の売上状況は、全業種DI値が△13.1ポイントで、前回調査時よりも0.9ポイント減少となっている。業種別に見ると、卸・小売業と飲食・宿泊業、サービス業が増加したが、その他の業種は減少している。来期見通しでは、織物関連業は横ばい、建設業が41.9ポイント、製造業42.1ポイントと比較的大きく増加しており、その他の業種で減少しているが、全業種DI値においては増加の見通しである。

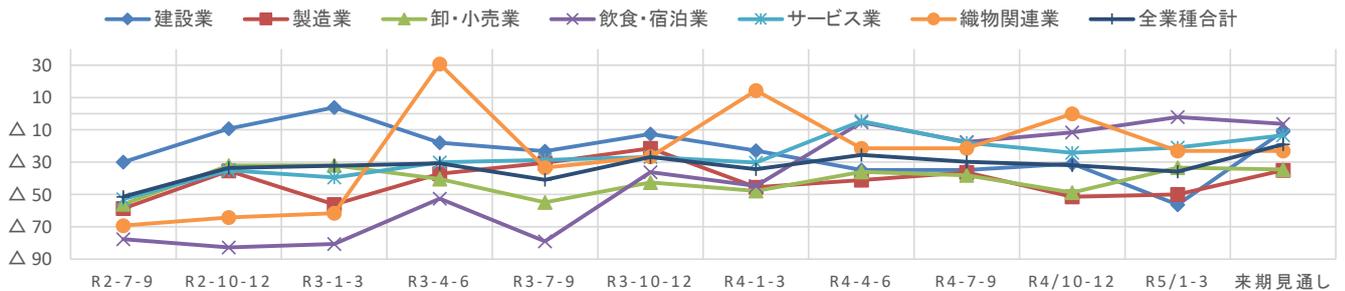
## 2. 採算について

- ・1月～3月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

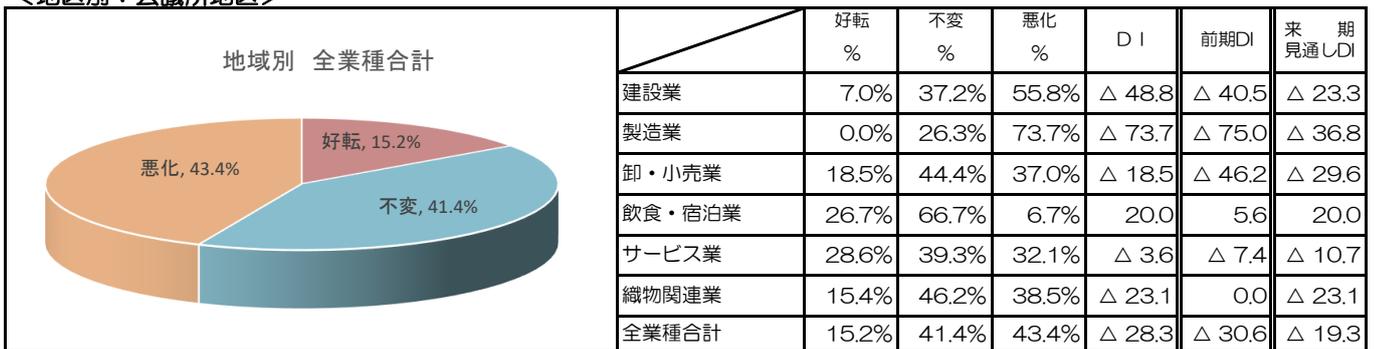


### 業種別採算の推移(市内全体)

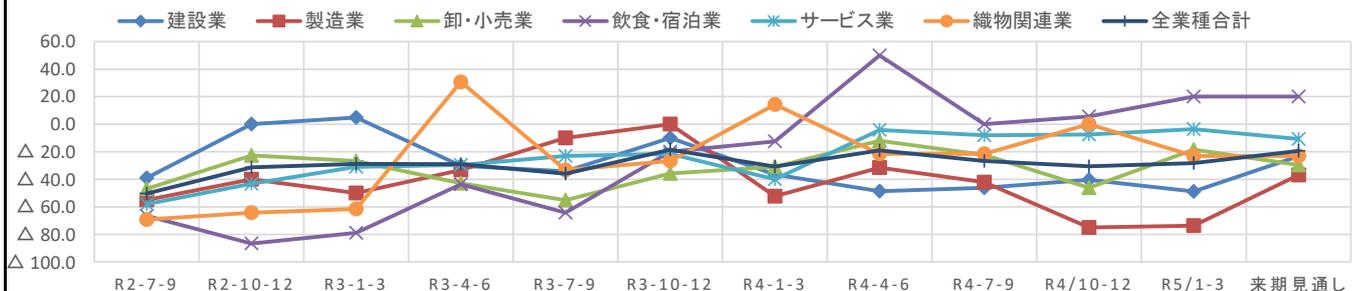


<コメント>十日町市全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△35.9ポイントで、前回調査より4.2ポイント悪化している。引き続き材料、エネルギー価格の高騰等の影響が尾を引いていると思料され、特に建設業での悪化が目立った。来期見通しでは、特に建設業での改善が大きくなると予測され、全業種DI値も改善される見通しである。

### <地区別：会議所地区>



### 業種別採算の推移(地区別)

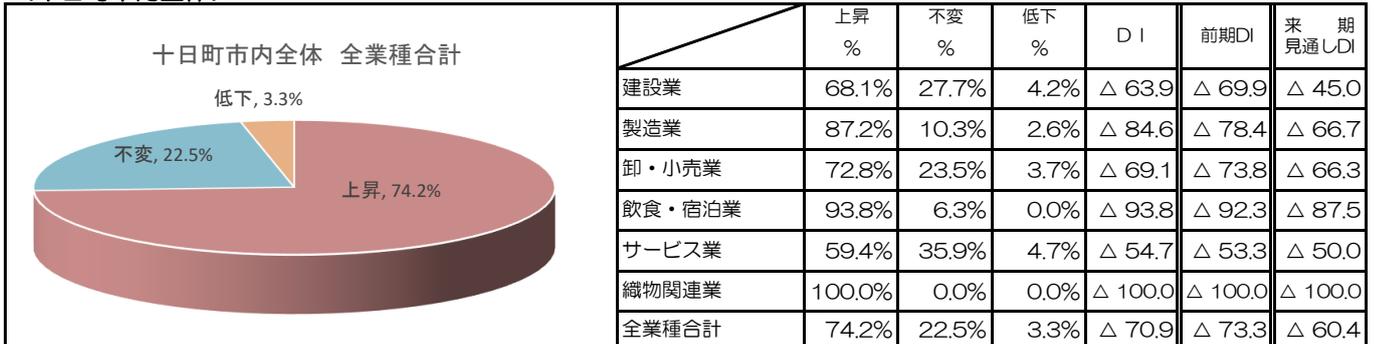


<コメント>会議所地区の今期の採算状況は、全業種DI値が△28.3ポイントで、前回調査時よりも2.3ポイント好転している。業種別に見ても好転している業種が多い中、製造業においてはわずかに好転しているものの、前期に引き続き悪化が目立った。来期見通しでは、建設業と製造業が好転予測、卸・小売業とサービス業が悪化予測、飲食・宿泊業と織物関連業は横ばい予測となっており、全業種DI値においては好転の見通しとなっている。

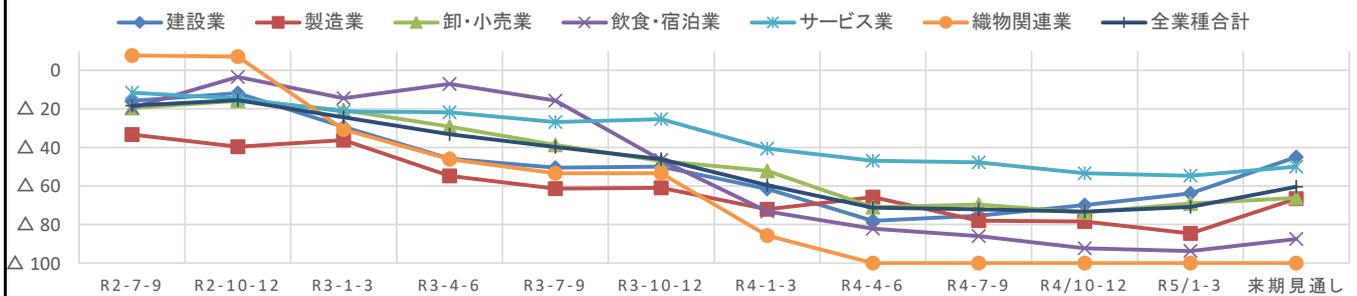
### 3. 仕入単価について

- ・ 1月～3月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

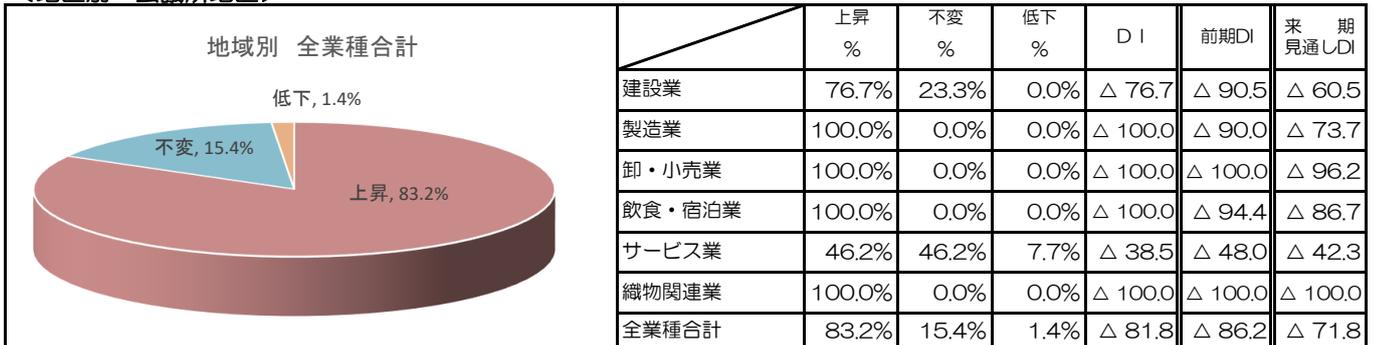


#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)

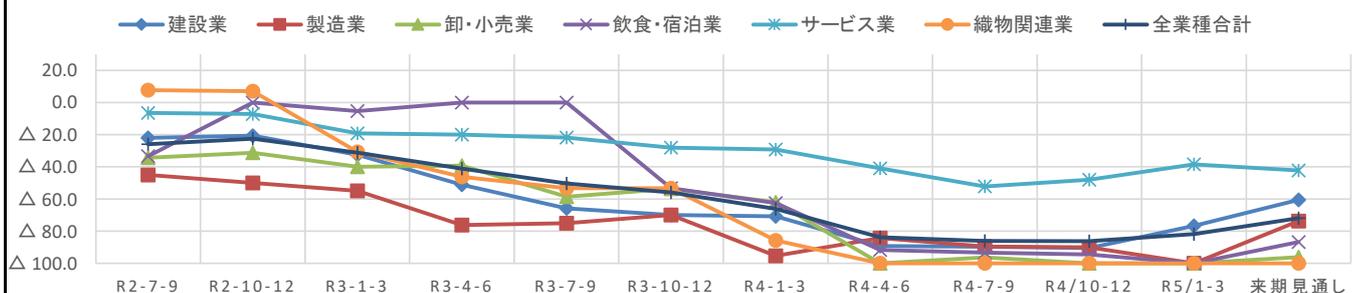


<コメント>十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△70.9ポイントで、前回調査時よりも2.3ポイントの仕入単価低下が見受けられる。建設業、卸・小売業において低下が見受けられた。来期見通しは、全業種において仕入単価が減少する見通しとなっている。

#### <地区別：会議所地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)

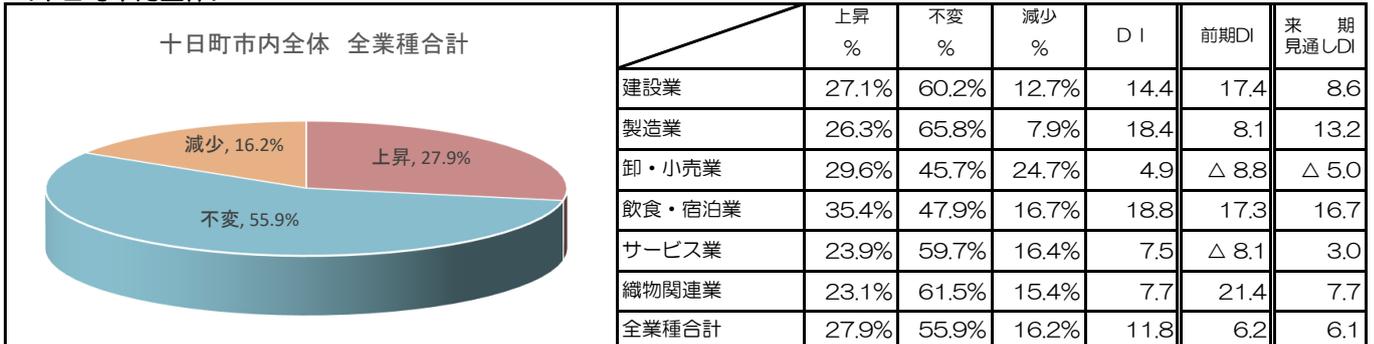


<コメント>会議所地区の今期の仕入単価状況は、全業種DI値が△81.8ポイントで、前回調査時よりも4.4ポイント仕入単価低下となっている。各業種においても前回とのポイントの動きは大きくないが、建設業とサービス業以外の業種はすべてが上昇回答となっている。来期見通しでは織物関連業が横ばい予測、その他の業種では仕入単価低下の予測で、全業種DI値でも仕入単価低下の見通しとなっている。

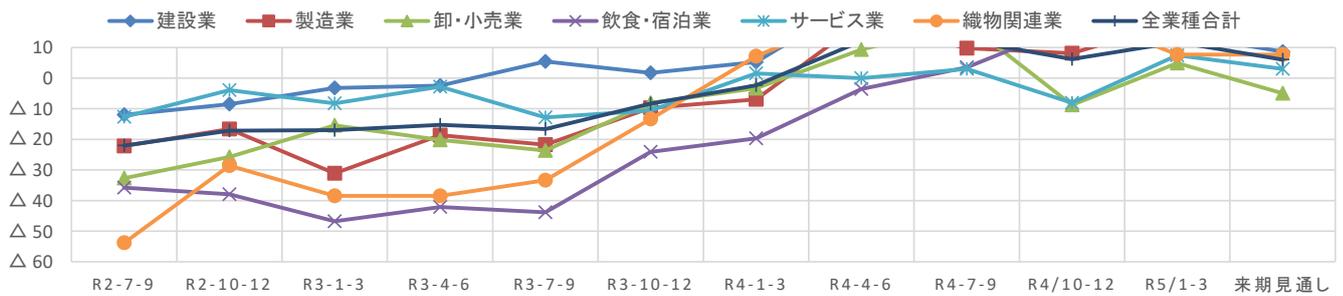
#### 4. 販売（客）単価について

- ・ 1月～3月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <十日町市内全体>

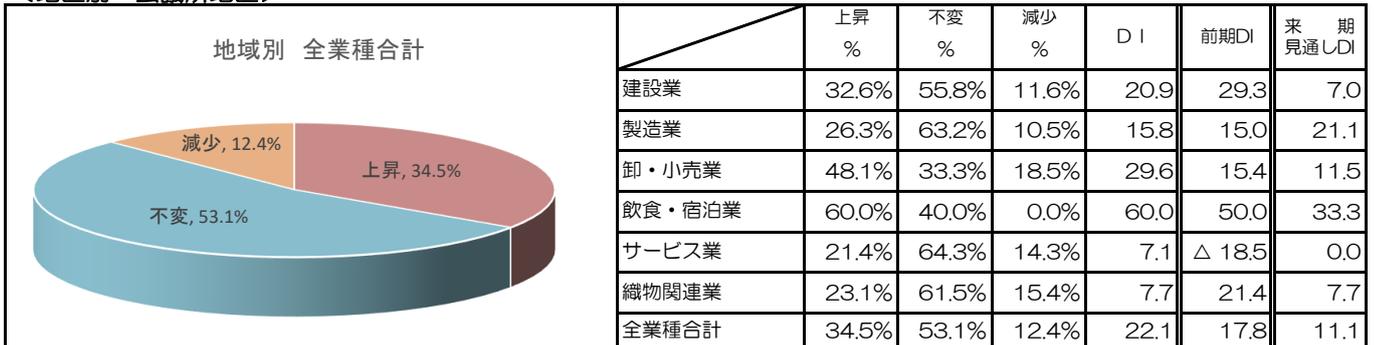


#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

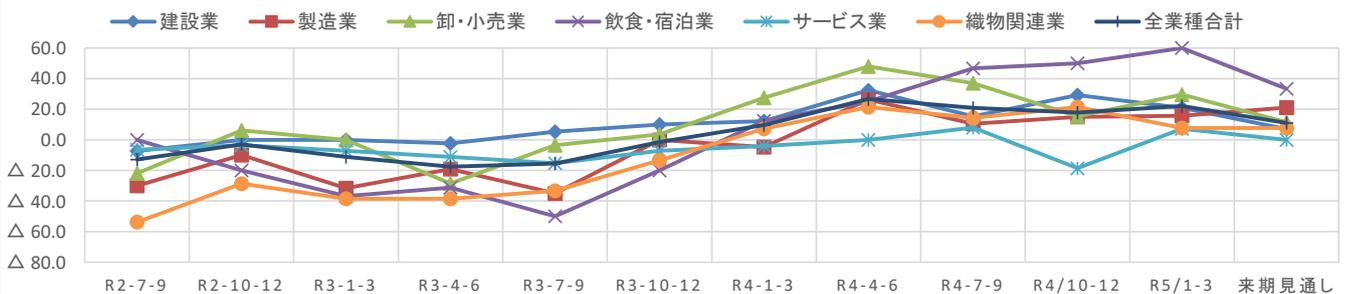


<コメント>十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で11.8ポイントで、前回調査時より5.3ポイント上昇している。建設業以外の業種で上昇という形となった。来期に関しては、全業種で販売（客）単価の低下見通しとなっている。

##### <地区別：会議所地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）

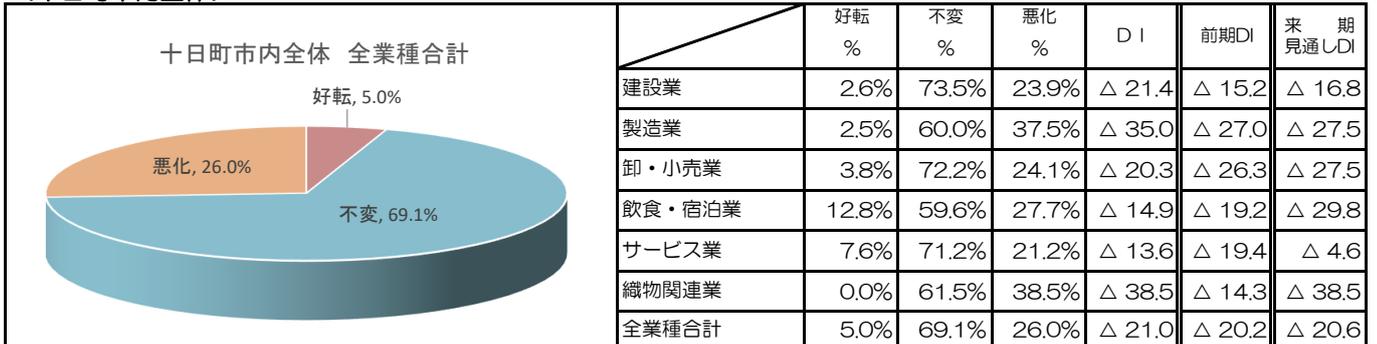


<コメント>会議所地区の今期の販売（客）単価状況は、全業種DI値が22.1ポイントで、前回調査時よりも4.3ポイント上昇している。業種別に見ると、建設業は低下したが、その他の業種は上昇となった。来期見通しでは製造業が上昇予測、織物関連業が横ばいの予測、その他の業種は減少の見通しとなっており、全業種DI値においても低下する見通しである。

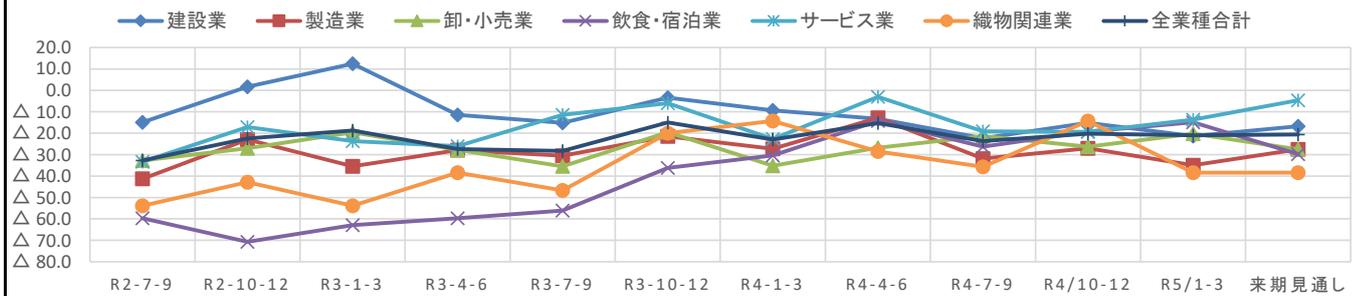
### 5. 資金繰りについて

- ・ 1月～3月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

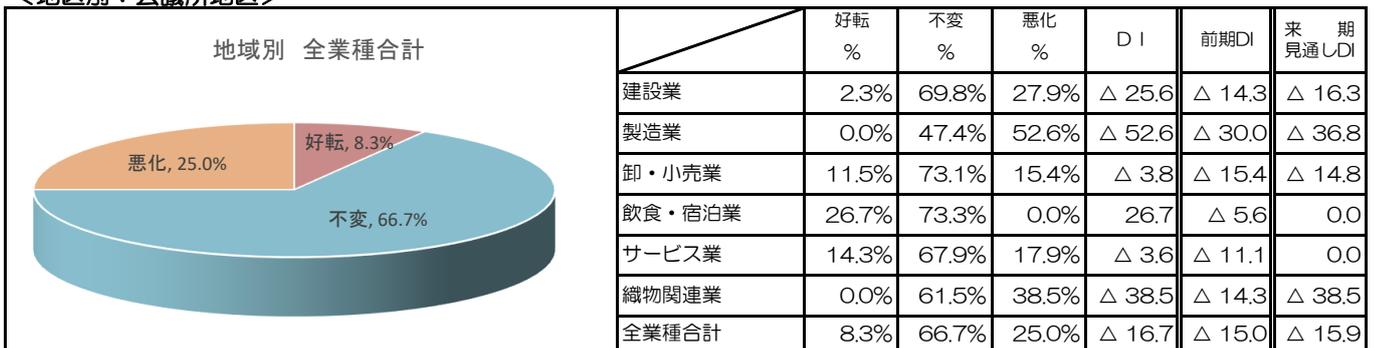


#### 業種別資金繰りの推移(市内全体)

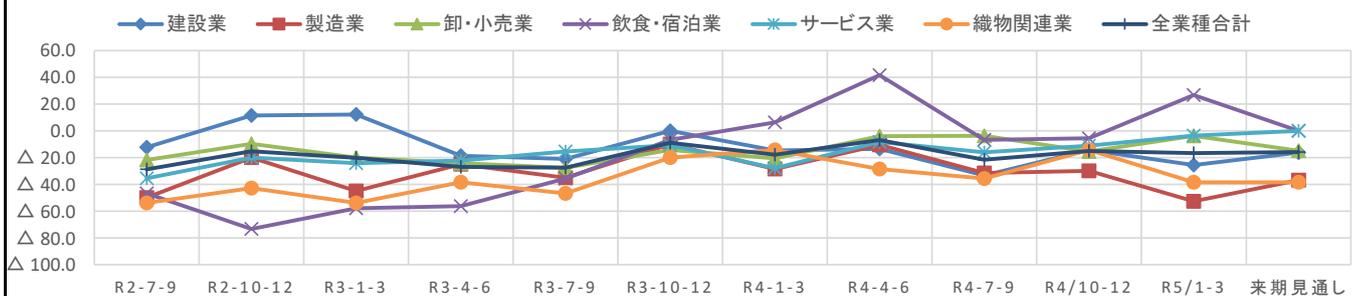


<コメント>十日町市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△21.0ポイントで、前回調査時より1.1ポイント悪化している。建設業、製造業において悪化となった。来期見通しとしては、建設業、製造業、サービス業での改善が見受けられ、全業種DI値においても若干改善の見通しとなっている。

#### <地区別：会議所地区>



#### 業種別資金繰りの推移(地区別)

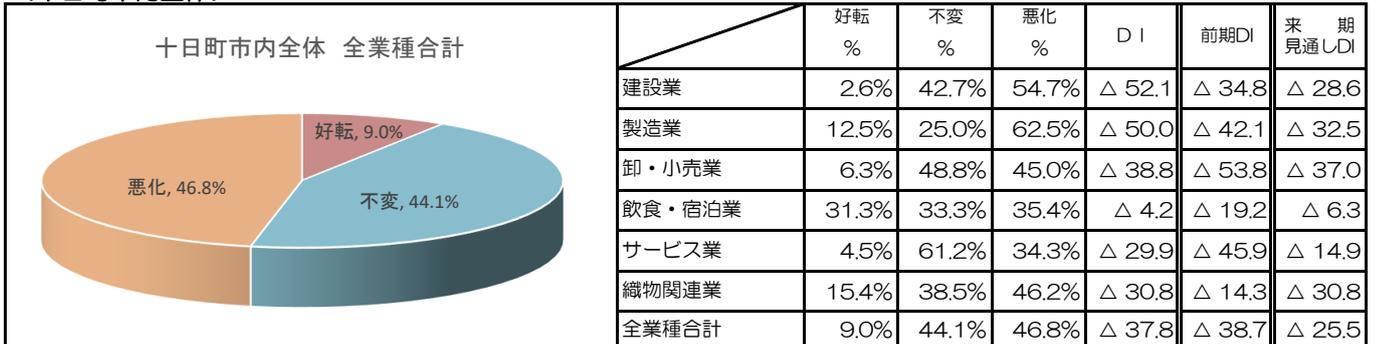


<コメント>会議所地区の今期の資金繰り状況は、全業種DI値が△16.7ポイントで、前回調査時よりも1.7ポイント悪化している。業種別に見ると、建設業、製造業、織物関連業で悪化しており、その他の業種は好転となった。来期見通しでは卸・小売業と飲食・宿泊業が悪化予測、織物関連業が横ばいの予測、その他の業種は好転の見通しとなっており、全業種DI値においても好転の見通しである。

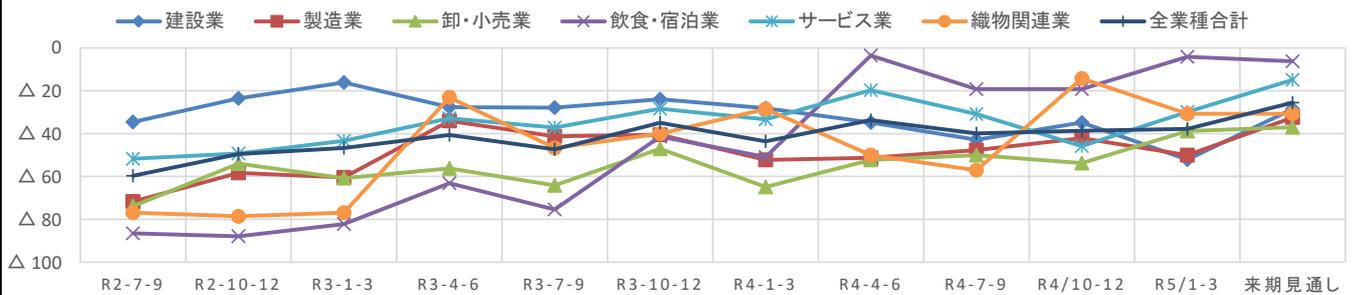
## 6. 景況判断について

- ・ 1月～3月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

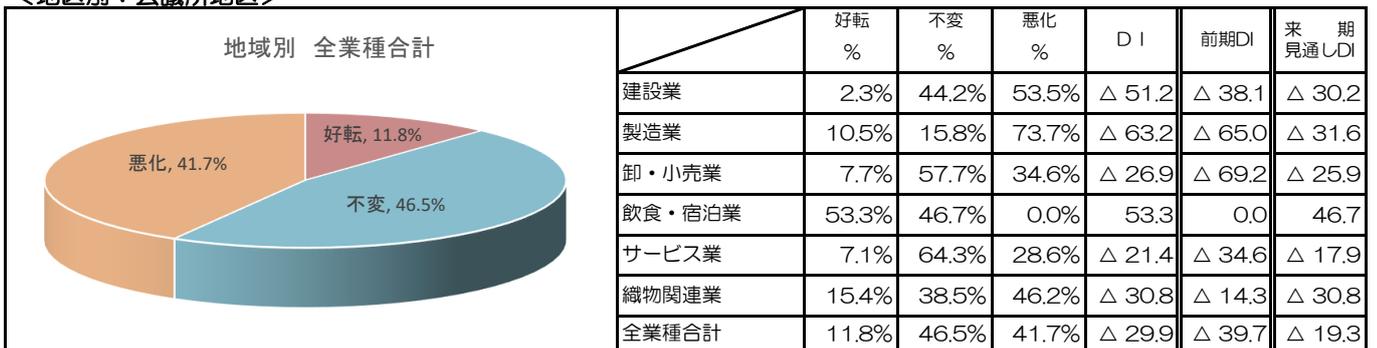


### 業種別景況判断の推移(市内全体)

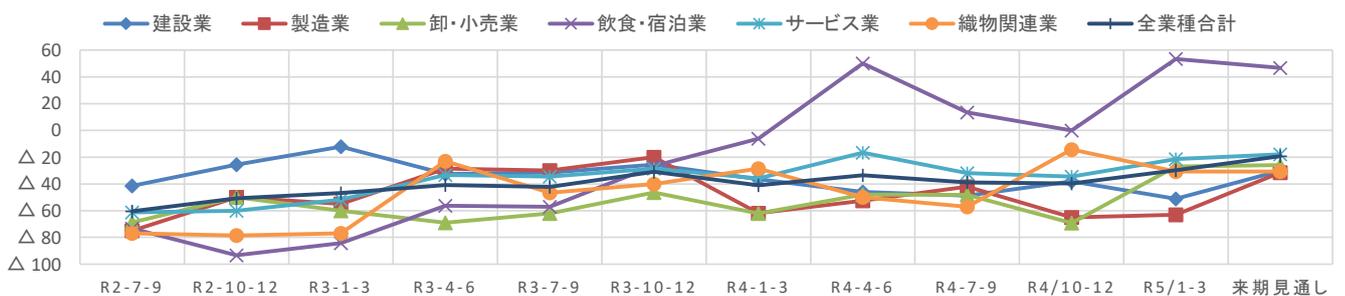


<コメント>十日町市内の今期の景況判断は、全業種DI値で△37.8ポイントで、前回調査時よりも0.7ポイント改善している。建設業、製造業以外の業種で改善が見受けられた。来期見通しは、飲食・宿泊業以外で改善予測となり、全業種DI値についても改善する見通しとなっている。

### <地区別：会議所地区>



### 業種別景況判断の推移(地区別)

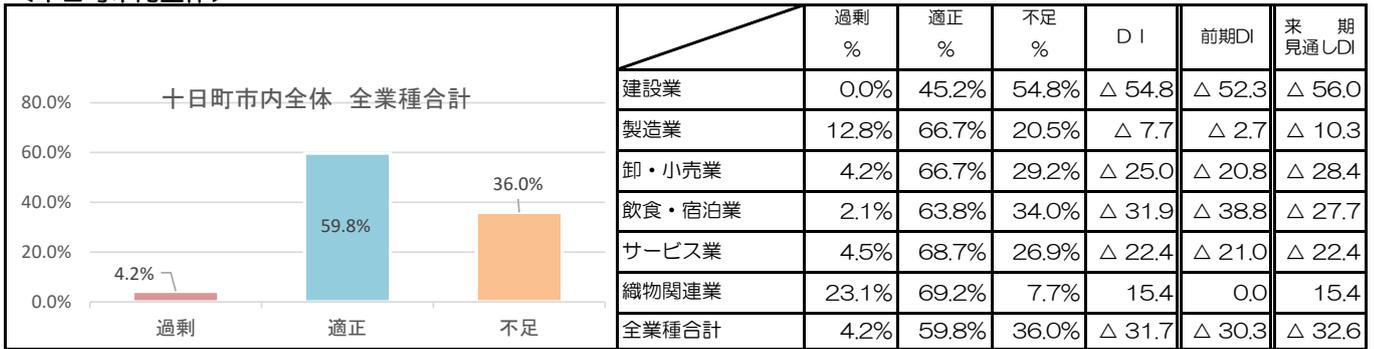


<コメント>会議所地区の今期の景況判断は、全業種DI値が△29.9ポイントで、前回調査時よりも9.8ポイント好転している。業種別に見ると、建設業と織物関連業が悪化しているが、その他の業種は好転となった。来期見通しでは飲食・宿泊業が悪化予測、織物関連業が横ばい、その他の業種は好転の見通しとなっており、全業種DI値においても好転の見通しである。

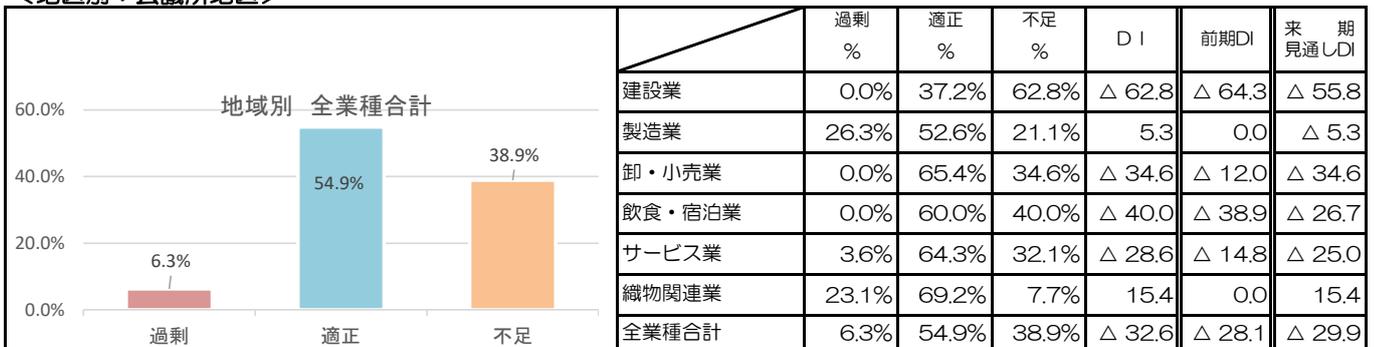
7. 従業員数について

- ・1月～3月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



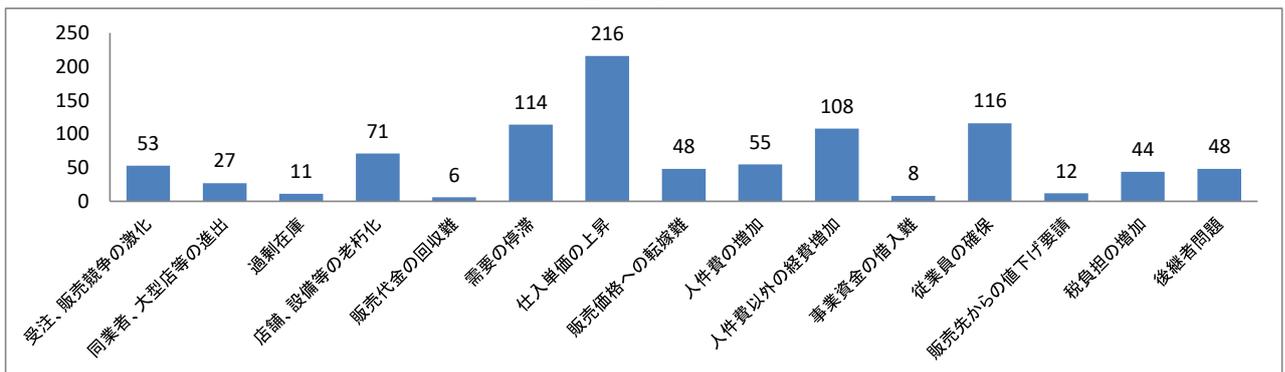
<地区別：会議所地区>



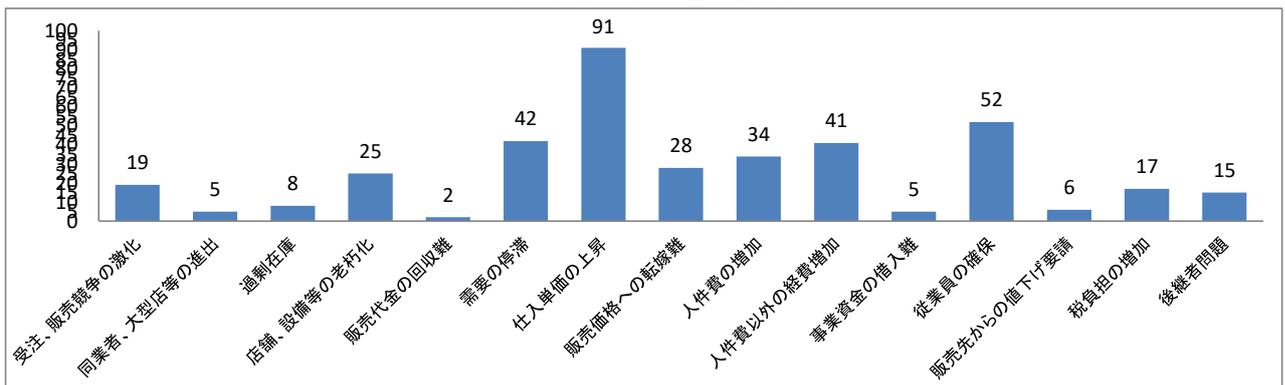
<コメント>今期の従業員数(雇用動向)は、過剰回答が0.7%増加、適正回答が2.8%減少、不足回答が2.1%前調査時よりも増加している。会議所地区の状況は、全業種合計では適正回答が一番多いものの、建設業においては62.8%が不足と回答している。

8. 経営上の問題点(上位3つ)：1月～3月

十日町市内全体 全業種合計



十日町商工会議所地域 全業種合計



<コメント>今回調査での経営上の問題点は、1位「仕入単価の上昇」、2位「従業員の確保」、3位「需要の停滞」となり、2位と3位の順位が変動した。会議所地区の経営上の問題も市内全体と同様で、1位「仕入単価の上昇」、2位「従業員の確保」、3位「需要の停滞」となった。

## 9. 地区の景況概要

・1月～3月時点での全体概況は

### 【建設業】

今期の建設業の状況は、ほとんどの項目で悪化している。仕入単価は前期に比べ緩やかではあるが上昇傾向。来期見通しにおいては、ほとんどの項目で好転の見通しとなっているが、販売(客)単価は減少の見通しとなった。経営上の問題点は、「従業員の確保」と「仕入単価の上昇」が多く回答されている。

### 【製造業】

今期の製造業の状況は、売上と資金繰りは悪化し、その他は好転している。仕入単価においては全ての回答が上昇となった。来期見通しにおいては売上が悪化予測だが、その他は好転の見通しとなった。経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」「人件費以外の経費増加」の順に多く回答されている。

### 【卸・小売業】

今期の卸・小売業の状況は、ほとんどの項目が好転となったが、仕入単価においては全ての回答が上昇となった。来期見通しにおいては仕入単価低下の予測ではあるが、景況判断を除いた項目が悪化の予測となっている。経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」「従業員の確保」「需要の停滞」の順に多く回答されている。

### 【飲食・宿泊業】

今期の飲食・宿泊業の状況は、ほとんどの項目が好転となったが、仕入単価においては全ての回答が上昇となった。来期見通しにおいては仕入単価低下の予測ではあるが、採算は横ばい予測、その他については悪化の見通しとなった。経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」「需要の停滞」の順に多く回答されている。

### 【サービス業】

今期のサービス業の状況は、全ての項目で好転となった。来期見通しにおいては売上、採算、販売(客)単価の悪化が予測され、その他については好転の見通しとなった。経営上の問題点は、「販売価格への転嫁難」「人件費の増加」「事業資金の借入難」の順に多く回答されている。

### 【織物関連業】

今期の織物関連業の状況は、販売(客)単価が好転しているが、その他の項目は悪化となった。特に仕入単価においては前回同様100%が上昇したと回答している。来期においては、全ての項目で横ばいの見通しである。経営上の問題点は、「店舗、設備等の老朽化」「人件費以外の経費増加」が多く回答されている。